2020年10月28日（水）

DACセンター（アクセシビリティ）の相談等実施体制の一部見直しについて

ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター

（アクセシビリティ）

ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター（以下，DACセンター）では障害等のある学生への修学支援を行っています。新型コロナウイルス感染症の再流行の可能性があることを鑑み、DACセンター（アクセシビリティ）における相談等の実施体制を以下のようにいたします。ご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。

【学生への相談等の実施に関する全体方針】

対面での相談等は原則的に実施せず、メール、電話、ビデオ通話などオンラインでの対応および支援機器の貸し出し対応を原則的に継続とするが、アセスメント（心理・知能検査等）の実施は、感染対策に留意した上で、再開する。

【具体的な対応】

●アセスメント（心理・知能検査等）の実施

<https://dac.tsukuba.ac.jp/shien/disabilities/developmental_disabilities/assessment/>

アセスメントの希望がある場合には、修学上に困難のある学生を優先してオンラインで初回相談を行いますので、下記の問い合わせ先まで「アセスメント希望」とご記入の上、ご連絡ください。初回相談において修学上の支援ニーズを確認した後、日程調整をして、心理・知能検査等を対面で実施いたします。その際、「健康観察記録表（行動履歴欄あり）」（<http://www.tsukuba.ac.jp/about/antidisaster/covid-19-20200918.html>）の提出が必要になりますので、ご注意ください。修学上の合理的配慮のためにアセスメントが必要となる場合も早めにご相談ください。

なお、アセスメント希望者が多数の場合には、修学上の困難のある学生を優先するため、すぐに受けられないこともあります。予めご了承ください。

●ラーニングサポートブック（LSB）

<https://dac.tsukuba.ac.jp/shien/disabilities/developmental_disabilities/lsb/>

発達障害のある方がもつ独自の視点や経験に関する情報を収集し、学業や生活に役立つ情報を配信するWEBサービスです。現在、筑波大学の学生・教職員は下記の方法で利用できます。

（１）下記のURLへアクセス

<https://lsb.sec.tsukuba.ac.jp/>

（２）右上のログインボタンから「学認アカウントで利用する」を選択

（３）所属機関の選択で「筑波大学」を「選択」

（４）統一認証システムのIDとパスワードを入力

（５）大学生活に役立つ情報をWEB上で取得

●学生グループ活動

<https://dac.tsukuba.ac.jp/shien/disabilities/developmental_disabilities/group/>

多様な発達特性のある学生同士が集まるグループ活動の機会を用意しており、2020年度はオンラインでのグループ活動を実施しています。オンライングループ活動は途中参加、退出可能です。また、自分のマイクやカメラをオフにして参加いただいても構いません。チャット機能もありますので、チャットで発言いただいても問題ありません。

自粛が続き、学生同士でのコミュニケーションもとりにくい日々が続いていると思います。他の学生と話す機会として、ぜひ気軽にご参加ください。

グループ活動参加の際には、事前にメーリングリストに登録する必要がありますので、下記の問い合わせ先に「グループ活動メーリングリスト登録希望」とご記入の上、ご連絡ください。グループ活動参加希望の理由について担当スタッフとオンラインで簡単な相談をした後、メーリングリストへの登録を行います。

●支援技術の体験・貸出

<https://dac.tsukuba.ac.jp/shien/disabilities/developmental_disabilities/assistive_technology/>

支援技術の体験・貸出を希望する学生は下記の問い合わせ先に「支援技術の体験・貸出希望」とご記入の上、ご連絡ください。支援技術の体験・貸出希望の理由について担当スタッフとオンラインで相談実施した後、必要に応じて支援機器の貸し出しを行います。なお、授業中の使用を希望する場合には、別途、合理的配慮の調整手続きが必要になります。

●スタディスキル・コーチング（学業に関する個別相談）

<https://dac.tsukuba.ac.jp/shien/disabilities/developmental_disabilities/study_skills/>

各学生の発達特性や学業・研究上の困りごとに応じて、専門資格を有するスタッフが学業上の個別相談に応じます。タスク・スケジュール管理方法や、レポート・課題作成方法、学習方法・方略についてのアドバイスを受けることができます。現在、スタディスキル・コーチングは新規・継続を含め、原則的にはメール、電話、ビデオ通話（Microsoft Teams等）によるオンライン相談で対応していますが、必要に応じて対面での実施も検討いたしますので、その際はご相談ください。

なお、心理・生活面の悩み、対人関係などのカウンセリングは、保健管理センター（精神科）や学生相談室をご紹介します。就職相談を希望する場合は、DACセンター（キャリアサポート）／就職課をご紹介します。

●合理的配慮の調整・配慮依頼文書の作成

<https://dac.tsukuba.ac.jp/shien/disabilities/developmental_disabilities/reasonable_accommodation/>

障害者差別解消法に基づき、修学上の困難に対して教育環境を調整する「合理的配慮」を行い、配慮内容を記載した配慮依頼文書の作成を行います。原則的には、新規・継続を含め、メール、電話、ビデオ通話（Microsoft Teams等）によるオンライン相談で対応しています。

【オンライン相談時の注意事項】

●下記の環境を準備してください。準備が難しい時は下記の問い合わせ先までご相談ください。

・カメラおよびマイク機能付きパソコン、タブレット、またはスマートフォン等

・安定したインターネット回線

●無線LANを使用する場合、暗号化やパスワード管理等のセキュリティについて確認してください。

●緊急時を除いて、極力、公衆無線LANは使用しないでください。

●個人情報保護の観点から、内容の録画・録音・撮影は原則禁止です。

●オンライン相談時はプライバシー保護のため、背景を加工しても構いません。WEB会議システムには標準で背景を加工する機能が備わっているものもありますので、積極的に活用してください。必要に応じて映像をオフにしても構いません。

・Microsoft Teams：参加前・参加中に「背景効果の表示」により、ぼかしやバーチャル背景が挿入できます。

・Zoom：参加前に「アカウント設定」でバーチャル背景の設定ができます。

【アセスメント実施時の注意事項】

●初回の相談はオンライン（Microsoft Teams等）で実施します。

●アセスメント（心理・知能検査等）を希望する学生は、アセスメント実施前の2週間について、大学がHP上で公表している「健康観察記録表（行動履歴欄あり）」（<http://www.tsukuba.ac.jp/about/antidisaster/covid-19-20200918.html>）への記入および提出が必要となります。アセスメント実施前日にメールまたはMicrosoft Teamsのチャット等のオンラインでDACセンタースタッフに提出してください。

・アセスメント実施時は、マスクを必ず着用してください。

　DACセンター（アクセシビリティ）の相談等の実施体制が通常に戻りましたら、DACセンター（アクセシビリティ）ホームページ（<https://dac.tsukuba.ac.jp/shien/>）でお知らせします。ご不明な点や気になる点などあれば、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

＜E-mail＞radd-info#@#un.tsukuba.ac.jp

#@#を@に変換してください

＜TEL＞029-853-3888 / 3889